

郡山高等学校



1 スクール・ミッション

高校の存在意義

校訓「創造」「調和」「忍耐」のもと、県中地区の進学指導重点校として普通科と県内唯一の英語科を併置する高校

期待される社会的役割

新しい時代に対応できる力と心豊かな人間性や高い倫理観を身に付けた、各分野のリーダーとして活躍し、国を越えて社会の発展に貢献できる人材を育成する学校

目指すべき学校像

質の高い授業の実践と異文化・国際理解教育の推進に加え、教育分野への関心を高める取組を通して、多様な進路希望の実現に応えることにより、世界市民の一員としての福島の未来を担う人材育成を目指す学校

2 スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー（卒業までに、このような生徒を育てます。）

- 意見の対立が起きても、相手の意見を傾聴し、意見の一致している部分と違っている部分を把握して、双方が納得できる形で着地させようとする「協働力」を育てます。
- 物事を多面的に観察し、「分析する力」「比較する力」「予測する力」など、課題解決に必要な「思考力」を育てます。
- 自ら課題を発見し、それを解決しようと行動した結果の分析・考察・検証を踏まえて、次の行動を起こすことができる「探究力」を育てます。
- 多くの事柄について知的的好奇心を持って学び、その知識や技術を使いこなそうとする「リテラシー（活用力）」を育てます。
- 情報発信のマナーや危険性を十分理解したうえで、自分の考えを積極的に発信する「表現・発信力」を育てます。

カリキュラム・ポリシー（高校では、このような教育活動を行います。）

- 日本の文学や芸術、哲学や歴史、宗教、言語について学び、世界で起きている出来事に関心を持ち、より良い国際社会を創るための方策を考える学習を行います。
- 知的的好奇心を持って数学的・科学的分野の基礎知識を学び、それらを用いて世の中の事象を客観的に考察する学科横断型の学習を行います。
- 英語の知識、技術、表現力を身に付け、世界の文化的背景を学び、日本人以外の人ともオンライン等でつながり、英語でコミュニケーションを図る学習を展開します。
- 教科の学習や探究活動をとおして「自分はどうか、どうありたいか」という自分軸を作り上げます。

アドミッション・ポリシー（高校では、このような生徒を求めています。）

- 自分が置かれている状況を正しく理解し、その場に合った適切な行動ができるバランス感覚を持つ生徒を募集します。
- 目標に向かってトライすることができ、その結果を振り返り、どうすればより良くなるかを考え、それを基にさらにトライし続けることができる生徒を募集します。